～まず、知ることからはじめましょう～

障がいを知り、共に生きる

“あいサポーター研修”をしませんか

「あいサポート運動」と「あいサポーター研修」

県民誰もが、多様な障がいの特性や障がいのある方の困りごと、障がいのある方への必要な配慮などを理解し、そして、必要なときにちょっとした手助けができる“やさしくて温かい地域社会づくり”をめざし、島根県社会福祉協議会では県内の市町村社会福祉協議会と協力して「あいサポート運動」に取り組みます。

「あいサポーター研修」は、この運動をすすめていく人材の養成を目的とするものです。

あいサポートバッジを日常的に身につけ、気軽に手助けを求められるようにするとともに、「あいサポーター」の輪を広げます。

あいサポーターとは

特別な技術などを習得して支援するのではなく、日常生活の中で障がいのある方が困っているときなどに、ちょっとした手助けを行う人のことをいいます。

意欲のある方なら、誰でもなることができます。

あいサポーターになるためには

○地域（自治会や町内会）、職場、学校単位などで「あいサポーター研修」を実施していただきます。（独自の研修や会合に組み込んで実施することも可能です。）

○研修の内容は、①あいサポート運動の概要理解（講義）　②多様な障がいの特性などを理解するためのＤＶＤ視聴（約 50 分）　③あいサポーターの役割の理解（講義）　④簡単な手話講座　⑤あいサポートバッジの交付　で構成し約 75 分程度です。

《研修開催までの流れ》

①研修講師（メッセンジャー）との日程調整　※最寄りの市町村社会福祉協議会で紹介します。

②研修申込書（裏面）の提出　※最寄りの市町村社会福祉協議会へ提出します。

③研修グッズ（ＤＶＤ・パンフレット・バッジ）の受け取り

※最寄りの市町村社会福祉協議会より受け取ります。

④研修開催

⑤研修報告の提出　※最寄りの市町村社会福祉協議会へ提出します。

●研修講師（メッセンジャー）謝金・バッジ交付に係る経費は必要ありません。会場の確保・ＤＶＤ視聴機器の準備はお願いします。

研修についての問い合わせがありましたら、最寄りの市町村社会福祉協議会へご連絡下さい。